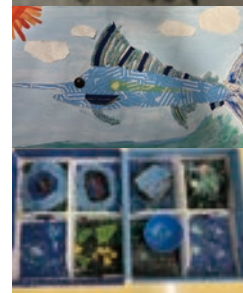
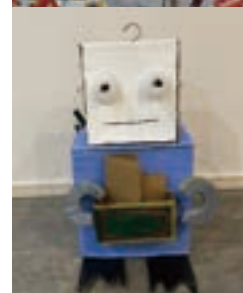
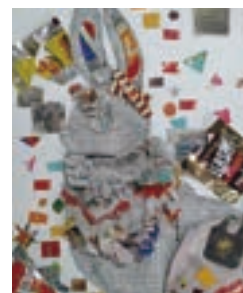


く 岡山 り ん

No.69
2024. 9



一般社団法人

岡山県産業資源循環協会

- 土木・舗装・解体・水道・建築工事
- 産業廃棄物（がれき類・木材）中間処理・運搬
- 真砂土・再生砕石・庭石の販売

SKK 坂川建設鉱業(株)
<http://www.sakagawa-co.jp>

本社 〒714-1405

📍 岡山県井原市美星町字戸1055

☎ 0866-87-2626

📠 0866-87-2627

営業所 〒714-1227

📍 岡山県小田郡矢掛町小田5145

☎ 0866-84-8750

📠 0866-84-8860



薪と薪ストーブ専門店

星の薪工房

★ BISEI BRAND ★

<http://www.hoshinomaki.com>

〒714-1227 岡山県小田郡矢掛町小田5145
 TEL:0866-63-4000



JÖTUL

FIRESIDE
COMPANY LTD.

VERMONT CASTINGS

煙の出ない高性能焼却炉

構造基準適合

届出不要

規制対象外

火床面積0.5㎡未満

自社製造

高い燃焼効率

廃プラ対応



PRO ONE TECH
KAWANO METAL FACTORY

〒714-1222

岡山県小田郡矢掛町西川面1390-1

TEL:0866-84-1311

◆事業報告◆

第13回通常総会が開催され役員が改選される！	2
令和6年度表彰 受賞者名簿	5
役員名簿（令和6年5月24日改選）	6
新役員の紹介	7
全国産業資源循環連合会 第14回定時総会が開催されました	8
中国地域協議会 令和6年度第1回会議 in 松江	9
令和6年度 産業廃棄物管理者研修会	10

◆行政NEWS◆

岡山県の産業廃棄物排出状況等	11
許可期限お知らせメールサービス	12
おかやまプラスチック3R宣言事業所 登録募集中です！	13
資源循環の促進のための再資源化事業等の高度化に関する法律について	14

◆特集◆

労働安全衛生を考える 安全衛生講演会（令和6年通常総会講演会）	16
令和5年度ヒヤリ・ハット調査結果	17

◆支部ニュース◆

第16回 岡山東支部 地域環境クリーン化事業レポート	23
----------------------------	----

◆青年部会のページ◆

青年部会第13回通常総会	24
全国産業資源循環連合会 青年部協議会第25回通常総会	24
全国産業資源循環連合会 青年部協議会 中国ブロック 令和6年度 第21回通常総会開催	25
第18回親子エコツアー	26

◆委員会報告◆

委員会の委員が改選されました！	28
令和5年度災害廃棄物研修会	29

◆趣味のコーナー◆

私の楽しい休日	30
---------	----

◆会員紹介コーナー◆

倉敷南支部 内田工業株式会社	31
井笠支部 株式会社コウケン	32
賛助会員 株式会社タウ 広島支店	33

◆事務局だより◆

新入会員のご紹介	34
岡山西支部 井上 實 氏 令和6年度環境おかやま大賞を受賞！	35
令和6年度研修会開催予定のお知らせ／部会入会のご案内	35
表紙写真ガイド／編集後記	36



第13回通常総会が開催され 役員が改選される!

令和6年5月24日、岡山プラザホテルで第13回通常総会が開催されました。今年はコロナ前の開催形式で行われ、講演会、表彰式、講演会、懇親会に約100名の会員が参加しました。

講演会

「産業廃棄物処理業における労働安全衛生の取り組みについて」と題して、全国産業資源循環連合会青年部協議会副会長で(一社)山口県産業廃棄物協会副会長の上村誠紀様より講演をいただきました。身近な同業者による話とあって、参加した会員は食い入るように耳を傾けていました。(内容は「特集コーナー」で紹介)



総会

来賓として岡山県環境文化部循環型社会推進課の堂本課長、岡山県議会環境文化保健子ども福祉委員会の福田委員長、岡山県警察本部生活安全部生活安全捜査課の綱島課長補佐、岡山市環境局環境部産業廃棄物対策課の中田課長、倉敷市環境リサイクル局リサイクル推進部の大瀧次長のご臨席を賜り、ご祝辞をいただきました。



表彰式

功労者3名、優良事業所5社、優良従事者7名が大塚会長から表彰状と記念品が授与され、受賞者を代表して水島エコワークス(株)の藤井和夫様が謝辞を述べられました。



議案審議

委任状を含む345名の会員が出席し、令和5年度事業報告及び収支決算報告、令和6年度事業計画案及び収支予算案、定款の一部変更(役員手数の変更)の議案が承認された後、任期満了に伴う役員の改選が行われ、理事27名と監事2名が就任しました。



臨時理事会

議案審議に引き続き、臨時の理事会が開催され、会長に大塚雅司氏が、副会長に藏本悟氏、山田耕司氏、井上正士氏及び三好員弘氏の4名が選任されました。今回の役員改選で、新たに4名の理事と1名の監事が就任し協会運営を行う体制となりました。

懇親会

コロナ前のビュッフェスタイルで開催されました。来賓として、岡山県選出の国会議員、岡山県環境文化部長、岡山県議会議員、岡山市議会議員など24名もの皆様が駆けつけていただき、あたたかい激励のお言葉を頂戴しました。岡山県産業廃棄物処理業協同組合の田口理事長の乾杯の発声とともに歓談が始まり、藏本副会長の中締めの挨拶までの間、約110名の参加者は思い思いに席を移りながら有意義なひと時を過ごしました。



【ご臨席いただいた来賓の皆様】

衆議院議員 逢沢一郎 様
 衆議院議員 橋本 岳 様
 衆議院議員 山下貴司 様
 参議院議員 石井正弘 様
 岡山県環境文化部 部長 大熊重行 様
 岡山県環境文化部 循環型社会推進課 課長 堂本竜也 様
 岡山県環境文化部 循環型社会推進課 総括主幹 多田陽祐 様
 岡山県議会議員（協会顧問） 千田博通 様



岡山県環境文化保健子ども福祉委員会
 委員長 福田 司 様
 岡山県議会議員 神宝謙一 様
 岡山県議会議員 加藤浩久 様
 岡山県議会議員 太田正孝 様
 岡山県議会議員 増川英一 様



岡山市議会議員 成本俊一 様
 岡山市議会議員 二嶋宣人 様
 岡山市議会議員 松田隆之 様
 岡山市議会議員 長岡将克 様



衆議院議員 加藤勝信 秘書 川手雅己 様
 衆議院議員 阿部俊子 秘書 三宅恵子 様
 衆議院議員 平沼正二郎 秘書 山下 満 様
 参議院議員 小野田紀美 秘書 石原千絵 様
 参議院議員 谷合正明 秘書 田村 智 様



【頂戴した祝電】

岡山県知事 伊原本隆太 様
 倉敷市長 伊東香織 様
 衆議院議員 逢沢一郎 様
 衆議院議員 加藤勝信 様
 衆議院議員 阿部俊子 様
 衆議院議員 橋本 岳 様
 衆議院議員 山下貴司 様
 衆議院議員 平沼正二郎 様
 参議院議員 石井正弘 様
 参議院議員 小野田紀美 様
 衆議院議員 谷合正明 様
 岡山県議会議員 小田春人 様
 岡山県議会議員 加藤浩久 様
 (公社)全国産業資源循環連合会
 会長 永井良一 様



令和6年度表彰 受賞者名簿

(一社)岡山県産業廃棄物協会会長表彰(令和6年5月24日受賞)

区分	受賞者	会社名
功労者	村角 隆幸	(有)岡山清掃
	藤井 和夫	水島エコワークス(株)
	有本 英輔	(有)久米産業
優良事業所	有限会社岡南美研	岡山市南区築港緑町
	株式会社横山サポートテック	兵庫県赤穂市中広
	有限会社三宅解体	倉敷市玉島上成
	株式会社 丸 中	倉敷市南畝
	株式会社グリーンベルト	津山市二宮
優良従事者	江草 博行	藤クリーン(株)
	野崎 光浩	(有) 吉 美
	大寺 久美子	中野開発(株)
	松村 昭彦	水島エコワークス(株)
	藤川 直人	(株)トーヨー商事
	洲脇 博志	(株)ピーシー工業
	春名 隆代	坂田砕石工業(株)

受賞された皆様、おめでとうございます。

役員名簿 (令和6年5月24日改選)

役職	会社名	氏名	備考
顧問	岡山県議会議員	千田 博通	
	(株)西日本アチューマツクリーン	藏本 忠男	元会長
	倉敷企業(株)	岡本 靖磨呂	前会長

役職	会社名	氏名	備考
会長	タマタイ産業(株)	大塚 雅司	
副会長 (4名)	(株)西日本アチューマツクリーン	藏本 悟	岡山中央支部長
	エコシステム山陽(株)	山田 耕司	津山支部長
	倉敷企業(株)	井上 正士	倉敷支部長
	(株)アースクリエイト	三好 員弘	井笠支部長
専務理事	(一社)岡山県産業資源循環協会	大江 宏*	8月31日辞任
常任理事 (5名)	新岡山陸運(株)	木下 聖士	岡山東支部長
	(株)岡清組	藤井 武士	岡山西支部長
	(有)和気環境サービス	松本 公子	東備支部長
	(株)ビーシー工業	富本 泰司	倉敷南支部長
	(株)平松運輸	平松 敬史	備北支部長
理事 (16名)	(株)日本資源開発社	林 大悟	
	牛窓港湾運輸(株)	田中 大一	
	(株)野崎運輸機工	野崎 剛正	
	(有)片岡久工務店	片岡 重治	
	(有)井上設備	井上 實	
	栄光テクノ(株)	龍野 邦彦*	
	(有)吉 美	石原 恵一	
	中野開発(株)	中野 貞治	
	(株)フルカワ商事	古川 悦生	
	J & T環境(株)	中田 真人*	
	福栄産業(株)	田中 忍*	
	坂川建設鉦業(株)	坂川 晃一	
	山陽環境開発(株)	岩元 博	
	(株)新岡山工業	田口 孝利	
	(株)フクイクリーン	上杉 有梨	
	竹藤建設(株)	竹藤 健太郎*	
監事 (2名)	小野建設(株)	小野 勝己	
	(株)美建ビルサービス	小林 建雄*	

理事27名、監事2名(※印は新任)

新役員の紹介

令和6年5月24日に開催された第13回通常総会及び臨時理事会で、新たな理事4名と監事1名が就任しました。これから2年間よろしくお願いします。

◇岡山西支部理事 栄光テクノ(株) 龍野邦彦

この度の役員改選により、新たに理事に選任されました西支部所属の、栄光テクノ株式会社 龍野邦彦です。岡山市南区で一般土木工事（下水道事業・道路整備・河川改修・他）を中心に建築業・不動産業を営んでいます。協会の更なる発展のため、微力ながら精一杯務めさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。趣味はゴルフです



◇倉敷支部理事 J&T環境(株)西日本事業本部 倉敷リサイクル工場 中田真人

このたび理事に就任いたしました、J&T環境(株)の中田と申します。JFEスチール倉敷地区構内にございます、倉敷リサイクル工場（産業廃棄物及び一般廃棄物処理）で工場長をしております。本協会、支部の更なる発展のため微力ながら精一杯務めさせていただきますので、宜しくお願い致します。趣味は、旅行と子供とファジアーノ岡山の応援に行くことです。

◇倉敷南支部理事 福栄産業(株) 田中 忍

はじめまして福栄産業(株)の田中忍と申します。倉敷市にて、大手企業様の構内作業・総合物流業および産業廃棄物収集運搬業を運営させて頂いております。過去に一度ピンチヒッターとして同役員を務めさせていただいた経験があります。その当時の諸先輩からの暖かな歓迎やアドバイス、今でも忘れておりません。私に出来るお手伝いは全力で務めさせていただきます。趣味は、山登りやスポーツ観戦です。次回お会いしましたら、お気軽に声をかけてやってください。



◇津山支部理事 竹藤建設(株) 竹藤健太郎

この度、理事に就任しました津山支部所属の竹藤建設(株)代表取締役の竹藤健太郎と申します。弊社は真庭市市役所の前に事務所が有り、建設業・生コン製造販売・碎石販売・残土受入業及び産業廃棄物処理業並びに運搬業を営んでいます。趣味は、以前、同誌の記事にさせていただきましたが、冬はスキー、夏はバイクやダイビング等です。微力ながら、精一杯、務めさせていただきますので、宜しくお願いいたします。ご指導ご鞭撻を頂ければ、幸いです。

◇監事（倉敷支部）(株)美建ビルサービス 小林建雄

この度、監事に就任いたしました(株)美建ビルサービスの小林建雄と申します。責任ある役に選任いただき、身の引き締まる思いです。岡山県産業廃棄物処理業協同組合の監事も兼ねております。本協会の目的に沿って健全な発展に力を尽くしてまいりますのでよろしくお願い致します。趣味は釣りで、とった魚を味わっています。



全国産業資源循環連合会 第14回定時総会が開催されました

令和6年6月14日、東京都港区にある明治記念館において(公社)全国産業資源循環連合会の第14回定時総会が開催され、当協会からは正副会長等5名が参加しました。

令和5年度の事業報告及び決算報告や令和6年度の事業計画と予算報告の外、役員改選があり、当協会の大塚雅司会長と藏本悟副会長が引き続き連合会の理事に就任しました。

永井良一連合会会長は挨拶の中で、「連合会は『産業廃棄物処理の受け手から、資源等の創り手へ』をスローガンとしてきたが、それを実現するための『資源循環の促進のための再資源化事業等の高度化に関する法律』を5月末に成立させることができた。」と述べられました。



定時総会後に行われた懇親会には多数の来賓がご臨席される中、岡山県選挙区の逢沢一郎衆議院議員も駆けつけてくださり、当協会の参加者と懇親を深めることができました。

来年度からは連合会会長表彰式が再開されるとの発表があり、当協会からの表彰者を明治記念館でお祝いできることを楽しみにしています。



中国地域協議会 令和6年度第1回会議 in 松江

鳥根県松江駅近くにある松江エクセルホテル東急で、令和6年6月27日に(公社)全国産業資源循環連合会中国地域協議会の第1回会議が開催され、当協会からは大塚会長、4名の副会長と専務理事が参加しました。

中国地域協議会の尾崎会長は挨拶の中で、5月末に成立した「資源循環の促進のための再資源化事業等の高度化に関する法律」について言及し、「処分量が多い既存の産業廃棄物処分業者は『特定産業廃棄物処分業者』として、再資源化が著しく不十分であるときには環境大臣から勧告や命令を出される規定が設けられた。処分量の指定規模はこれから決められるので注視していきたい。」と述べられました。



会議では令和5年度の事業と決算、令和6年度の事業計画と予算が報告され、満場一致で承認されました。

また、広島県資源循環協会の大前副会長からフィンランドとドイツの処理施設視察の報告や、コベルコ建機株式会社による重機の遠隔操作体験会の案内がありました。

懇親会では全産連の理事として青年部会長に就任された山口県産業廃棄物協会の上村副会長が熱い思いを語られました。

第2回会議は11月に四国地域協議会と合同で、鳥取県の米子市で開催される予定です。



令和6年度 産業廃棄物管理者研修会

令和6年9月2日に協会会員を対象とした産業廃棄物管理者研修会をテクノサポート岡山で開催し、38社43名の参加がありました。

まず、岡山県循環型社会推進課の加藤主任から「産業廃棄物に関する岡山県の取り組みについて」と題して、産業廃棄物の不適正な運搬や処理の取り締まり、適正処理のための電子マニフェストの普及啓発などについてのお話がありました。

続いて、(公社)全国産業資源循環連合会の賛助会員であるトライシクル(株)EcoDraft事業部の河崎部長から電子契約に関して、「紙契約を電子化する3つのメリット」や「どれくらいのコストが削減できるのか」など、電子契約を導入することのメリットを分かり易くお話しいただくとともに、エコドラフトによる電子契約書(連合会ひな形)のデモ作成をしていただきました。

委託契約書の電子化は時代の流れ。お客様から電子契約の対応を求められるケースもあり、参加された皆様は熱心に話を聞いていました。電子契約導入のハードルが高いと思っていた方も、この研修を通じ少し入り口が見えてきたように感じられました。



岡山県の産業廃棄物排出状況等 (令和4年度実績)

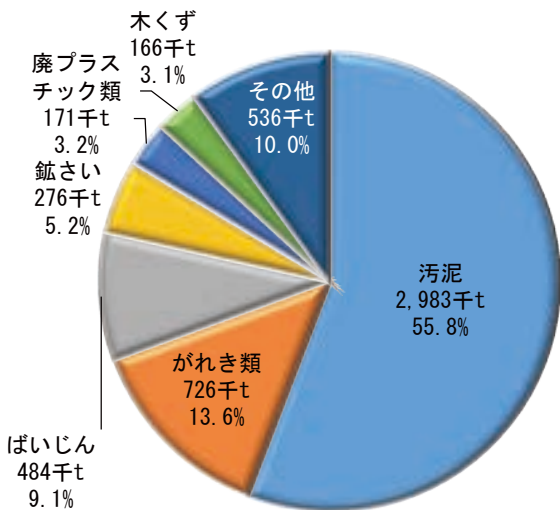
岡山県では、令和4年3月に第5次岡山県廃棄物処理計画を策定し、産業廃棄物の排出抑制及び循環的利用の推進に取り組んでいますが、このたび、令和4年度に県内で発生した産業廃棄物の排出、処理状況等の調査結果が取りまとめられました。

【排出状況】

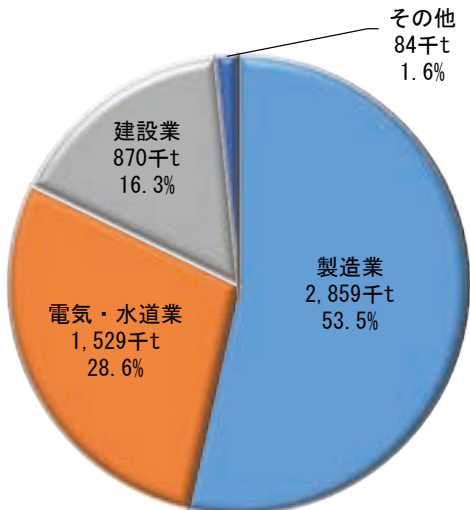
排出量は5,342千tで前年度(5,455千t)に比べて約2.1%減少しました。

種類別排出量では、汚泥が2,983千t(排出量全体の55.8%)と最も多く、次にがれき類が726千t(同13.6%)、ばいじんが484千t(同9.1%)でした。

業種別排出量では、製造業が2,859千t(同53.5%)と最も多く、次に電気・水道業が1,529千t(同28.6%)、建設業が870千t(同16.3%)でした。



種類別排出量 (単位：千t)



業種別排出量 (単位：千t)

【第5次岡山県廃棄物処理計画の目標との比較】

排出量は第5次岡山県廃棄物処理計画の目標を達成していますが、再生利用率及び最終処分量は目標を達成できていない状況にあります。

	令和元年度実績 (基準年)	令和4年度実績	令和7年度目標 (第5次廃棄物処理計画)
排出量	5,583千t	5,342千t	5,626千t以下
再生利用量	2,625千t (47.0%)	2,426千t (45.4%)	— (47.0%以上)
減量化量	2,683千t (48.0%)	2,627千t (49.2%)	— —
最終処分量	273千t (4.9%)	287千t (5.4%)	271千t以下 —

注：各欄記載の割合は、排出量に対する割合

第5次岡山県廃棄物処理計画の目標を達成すべく、
産業廃棄物の排出抑制及び循環的利用のより一層の取組をお願いします。

許可期限お知らせメールサービス

産業廃棄物処理業の許可の有効期限は、5年（優良認定業者は7年）です。許可は、更新手続きをしないと効力を失います。許可証の有効期限について常に注意しておきましょう。

岡山県では、県・岡山市・倉敷市の産業廃棄物処理業の許可や自動車リサイクル法の許可（登録）の期限到来前にメールでお知らせするサービスを令和6年4月1日から開始しました。登録方法は以下をご確認ください。

メール
アドレスの申請

登録完了

step1

申請フォームにアクセス

- ・お知らせを受け取るメールアドレスを申請します
 - ▶ 右のQRコードを読み取り
申請フォームにお進みください
(県電子申請システム)



【対象】岡山県・岡山市・倉敷市の産業廃棄物処理業
の許可または自動車リサイクル法の許可（登録）をお持ちの方

step2

申請手続

- ・登録には業者固有番号(許可又は登録番号の下6ケタ)が必要となります。
許可証等によりあらかじめご確認ください。
- ・必要事項を入力し、「申込が完了しました」の画面が出れば申請完了です。

必要な手続きは以上です

サービスの登録からメール配信までのイメージ

登録完了 (登録完了まで(約2週間程度)時間を要する場合があります。)

許可(登録)期限の2か月前の1日にお知らせメールを送信

4月

5月

6月

7月

通知対象
許可等

8月

毎月20日にお知らせ対象を抽出

その他留意事項

- ・登録できるメールアドレスは1事業者様につき1つです。社内で共有でき、変更登録の必要のないメールアドレスをお勧めします。
- ・メールアドレスの誤入力等による不達に関しては、一切の責任を負いかねます。登録の際に十分確認の上、ご登録ください。

岡山県からのお知らせ

おかやまプラスチック3R宣言事業所 登録募集中です！



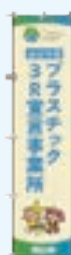
プラスチックは便利な素材ですが、海洋プラスチックごみなど、環境に与える影響が問題となっています。令和4年4月からプラスチック資源循環法が施行され、プラスチックごみ削減に向け、より一層の取組が求められています。

岡山県では、会社で従業員にマイボトルの使用を呼びかけたり、お客様にストローなどの使い捨てプラスチック製品の提供をやめたり、ごみ拾い活動を実践するなど、プラスチックごみ削減に取り組むことを宣言し、実践する事業所を、おかやまプラスチック3R宣言事業所として募集しています。

「SDGsや環境問題に取り組みたい」とお考えの企業の皆様、この機会に是非ご応募ください。

宣言事業所への特典

- 特典1**：岡山県のホームページで3R宣言事業所として紹介！
- 特典2**：宣言事業所には登録証を交付するほか、PRツールを提供！
- 特典3**：優良取組事例の一部を県のホームページやパンフレット等で紹介！

登録証	PRツール (いずれか1つを選択)		
	 木の登録証	 間伐材のマウスパッドと ファイルのセット	 のぼり旗 ※ボールと台はありません。

※木の登録証を選択した場合、紙の登録証は交付しません。

申込方法

岡山県のホームページから
申込用紙(Excel)をダウンロード。

必要事項を入力し、
メールに添付して送付。

✉ jcokayama@jcomm01.onmicrosoft.com

詳細はコチラ！



お問合せ・お申込先

株式会社 JR 西日本コミュニケーションズ岡山支社

〒700-0023 岡山市北区駅前町2-5-24 JR岡山駅第2NKビル1階

Tel. **086-223-5239** Fax. **086-233-0820**

受付／9:00～17:30(土・日・祝日、年末年始除く)

✉ jcokayama@jcomm01.onmicrosoft.com

県内企業のみなさんのご応募をお待ちしています！

資源循環の促進のための再資源化事業等の 高度化に関する法律について

資源循環の促進のための再資源化事業等の高度化に関する法律（令和6年法律第41号。以下「法」という。）は令和6年5月22日に成立し、同月29日に公布されました。

まず、法が策定された背景として、我が国においては、令和2年10月に、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「2050年カーボンニュートラル」を目標として掲げており、このうち、資源循環・廃棄物分野の脱炭素化については、我が国の温室効果ガス排出量全体の約36%が、資源循環によって排出削減に貢献できる余地のある分野であるとの推計もあるため、様々な分野で資源循環を促進していく必要があります。

また、欧州を中心に世界では、再生材の利用を求める動きが拡大しており、対応が遅れば成長機会を逸失する可能性が高く、我が国としても再生材の質と量の確保を通じて資源循環の産業競争力を強化することが重要となっています。

こうした状況において、製造事業者等が必要とする質・量の再生材を確実に供給していく体制の確保のためには、単に資源循環の案件形成を支援するのではなく、資源循環の中核をなす再資源化の取組を高度化していくことが急務となっています。

〈図1：資源循環が温室効果ガス削減に貢献し得る分野〉



法律の全体像

法においては、脱炭素化と再生資源の質と量の確保等の資源循環の取組を一体的に促進するため、基本方針の策定、再資源化の実施の促進(底上げ)、再資源化事業等の高度化の促進(引き上げ)を講ずることとしています。

次に、再資源化の実施の促進(底上げ)については、既存の法体系では、廃棄物処分業者全般に対して再資源化を実施するよう求める法的措置がなかったため、再資源化の実施を促進するための措置を講ずることにより、高度化を促進する下地を形成することを狙いとしています。

資源循環業界が自立資源供給産業として変革していくためには、廃棄物の適正処理の確保を基盤として、全体を底上げするような支援を核とした新たな枠組みの構築が求められています。

法の施策により先進的な事例を積み重ね、そこから得られた知見を国が展開していくことで、業界全体での再資源化の取組を促進していきます。

その上で、先進的な取組を促進するため、3つの類型に該当する事業について、環境大臣による認定制度を創設し、生活環境の保全のための措置を講じさせた上で、廃棄物処理法の特例を措置することとしています。

なお、各種リサイクル法は、主に処理責任を有する者への行為の義務付けによって処理体制の確立を措置するものであるのに対し、法は、製品を限定せずに廃棄物処分業者による再資源化の実施及び再資源化事業等の高度化に特化した支援を措置する点で、その趣旨が異なり、既に各種リサイクル法の認定を受けている

〈図2：認定制度の類型〉

＜①事業形態の高度化＞	＜②分離・回収技術の高度化＞	＜③再資源化工程の高度化＞
製造側が必要とする質・量の再生材を確保するため、広域的な分別収集・再資源化の事業を促進  例：ペットボトルの水平リサイクル	分離・回収技術の高度化に係る施設設置を促進  例：ガラスと金属の完全リサイクル	温室効果ガス削減効果を高めるための高効率な設備導入等を促進  例：AIを活用した高効率資源循環

場合にも、新たに法の認定を受けることも制度上可能ですが、特定家庭用機器再商品化法については規制によって資源循環が確立しており、高度再資源化事業の適用除外としています。

① 高度再資源化事業の認定等

需要に応じた資源循環のために実施する再資源化事業を「高度再資源化事業」と定義し、高度再資源化事業の実施に関する計画を策定して環境大臣による認定を申請できることとしています。

高度再資源化事業としては、例えば、飲料メーカーが必要とする質・量の再生材を提供するために、良質な再生材を生産可能な特定の廃プラスチック類のみを広域的に収集するような事例が考えられます。

認定の申請に当たっては、再資源化事業の実施の効率化の程度を示す指標を提出させることとしており、これは、無駄のない再資源化事業であるかどうか、いわゆる循環利用率を示すものであり、この指標に照らして、大部分が製造事業者等に提供されると認められる（製造事業者等が必要とする質・量を提供すると認められる）場合に限って認定することとしています。

法では、認定の効果である廃棄物処理法の特例について規定しており、これまでの各種リサイクル法ではなかった、廃棄物処理施設の設置の許可の特例も措置されています。

② 高度分離・回収事業の認定等

廃棄物から高度な技術を用いた有用なものの分離及び再生部品又は再生資源の回収を行う再資源化事業を「高度分離・回収事業」と定義し、高度分離・回収事業の実施に関する計画を策定して環境大臣による認定を申請できることとしています。

そして、高度分離・回収事業の認定の要件として、再資源化率が特に高いことをあげていますが、これは、必ずしも完全リサイクルを指すものではなく、従前、ほとんど再資源化がされなかった廃棄物について、再資源化を可能とする事業も、認定の要件を満たし得るものです。

ここで、高度分離・回収事業の対象とする廃棄物は、「その再資源化の生産性の向上により資源循環が促進されるものとして環境省令で定めるものに限る」こととしており、例えば、太陽光パネルのように、再資源化が可能なものが多く含まれるが、その分離に困難が伴うことから再資源化が進んでいないようなものが想定されます。

③ 再資源化工程の高度化の認定等

廃棄物処理施設に再資源化の実施の工程を効率化するための設備その他の当該工程から排出される温室効果ガスの量の削減に資する設備を導入することを「再資源化工程の高度化」と定義し、再資源化工程の高度化の実施に関する計画を策定して環境大臣による認定を申請できることとしています。

再資源化工程の高度化の認定は、既設の廃棄物処理施設の脱炭素化を進めることを狙いとしているため、「廃棄物処理施設の設置者」という申請者要件を設けており、廃棄物処理法に基づく廃棄物処理施設の設置の許可を受けて当該施設を設置した者に限っています。

財政上の措置等

エネルギー対策特別会計を活用し、高効率なりサイクル設備の導入に対する補助や実証事業を行うとともに、GXに向けた資源循環に資する設備投資への支援として、政府全体で令和6年度から3年間で300億円の予算を見込むなど、必要な支援を実施していくこととしています。

施行期日

法の施行期日は2段階としており、基本方針・判断基準に関連する規定は公布から9ヶ月以内に政令で定める日から、その他の規定は公布から1年6ヶ月以内に政令で定める日から、それぞれ施行することとしています。

〈図3：関連する予算〉

産業競争力強化・経済安全保障 ・「グリーン成長戦略」の推進 【2024年度】38（50）【2025年度】32 ・資源循環型経済システム構築促進事業（2024年度）47（47） ・再生可能エネルギーの再生可能資源（バイオマス、太陽光、風力）への供給力の確保 ・全国・再生可能エネルギー（太陽光発電等）等の省CO2型リサイクルの推進 ・「グリーン成長戦略」の推進 ・再生可能エネルギーの再生可能資源（バイオマス、太陽光、風力）への供給力の確保 ・全国・再生可能エネルギー（太陽光発電等）等の省CO2型リサイクルの推進 【2025年度】57（57）
産業競争力強化・経済成長及び排出削減効果が高いGXの促進 ・再生可能エネルギーの再生可能資源（バイオマス、太陽光、風力）への供給力の確保 【2025年度】50（50）

労働安全衛生を考える

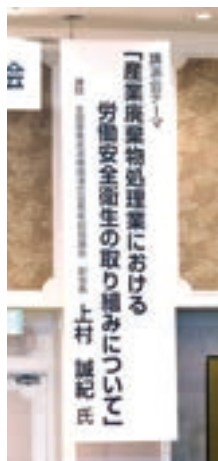
安全衛生講演会(令和6年通常総会講演会)

令和6年5月24日(金)、岡山プラザホテルにて通常総会が開催されました。今年の総会の講演会は、全国産業資源循環連合会が力を入れて取り組んでいる安全衛生について、(公社)全国産業資源循環連合会青年部協議会の副会長で(一社)山口県産業廃棄物協会の副会長の上村誠紀氏にご講演いただきました。

「産業廃棄物処理業における労働安全衛生の取り組み」についてのテーマで、労働災害がおきてしまった時の事業者の4つの責任として(1) 刑事責任(2) 行政法上の処分(3) 民事責任(4) 社会的責任を負うことになり、事業継続が困難になる場合もあるということで、しっかりと取り組んでいかないといけないと身に染みて感じました。

また労働安全衛生の基盤となる、収集運搬、中間処理、最終処分に特化した安全衛生規程を簡単に作成できるツールについて説明いただきました。規程作成により活動の指針ができ、労使が一体となり、実施すべき事項が明確になり、遵法精神が生まれ、顧客に対してのPRになるなど、さまざまな効果が期待され、すぐにでも取り入れたいと思いました。

最後に上村誠紀様に感謝申し上げるとともに、本日の学びを活かし、より一層安全な作業環境の実現に向けて努力していくことをお約束いたします。



特集 令和5年度 ヒヤリ・ハット調査結果

令和5年1月から令和5年12月にかけて体験したヒヤリ・ハット事例を取りまとめましたので各社における安全衛生対策の参考にしてください。

《転落・転倒》

排出事業所での事例	
1	排出事業場で積込作業終了後、乗車時にステップに足を滑らせ転倒しそうになった。 【対応】足元の確認を確実にすることとした。
2	排出事業場で枯葉で埋まった深さ50cmの溝に足を落とし転倒しそうになった。 【対応】木の枝で道路幅を確認し、境界に枝を突き刺し収集作業を実施した。
3	始業直後、冬季の重機キャタピラ凍結で転倒しそうになった。 【対応】「慌てない」「落ち着いて作業する」と指示し対応した。
4	廃棄物の入ったバクカンに25tレッカーで吊り移動中に、誘導員が置いてあった材料につまづき転倒した。 【対応】朝礼時に足元確認の指示を行い、資材置き場の指定及び整理整頓を徹底させた。
5	雨天時に積込後シートを掛けようとして足が滑りヒヤッとした。転落はしていない。 【対応】ぬれた場所を拭いた。
6	ヒアブ車でごみ取り作業中、ヒアブの梯子を登っている時に足を踏み外して転倒しそうになった。 【対応】ヒアブ車の操作時でも安全帯を着用する。
7	現場内を歩いていたら、鉄筋につまづき転倒しそうになった。 【対応】現場内での移動には細心の注意を払う。
8	朝、現場でバックホウのステップに足を掛け乗り込む時、凍結していたため滑って転倒しそうになった。 【対応】冬場は凍結する恐れがあり乗る前は必ず確認してから乗り込む。重機やトラックの昇降時は必ず三点支持の原則を厳守する。
積替保管場所での事例	
9	集積場でアス殻をかきあげ中、バックホウ(0.25m)の作業足元が急に落ちて、バックホウがバランスを崩し転倒しそうになり、バックホウのバケツ部分を地面につけて転倒を回避した。 【対応】順次大きさを揃え積み上げる事として、クローラ部分で平らに仕上げることにした。
10	場内側溝の敷き鉄板がずれていて、つまづきそうになりヒヤリとした。 【対応】鉄板の隙間が空いていたので、転倒防止のため隙間を直した。今後も、側溝の鉄板の隙間を直す。必要ならずれ防止の施工も行う。
中間処理場での事例	
11	破砕機清掃時、滑って転倒しそうになった。 【対応】足元を確認しながら作業をした。
12	雨天時の焼却処理施設通路で足を滑らし転倒しそうになった。 【対応】雨天時には細心の注意を払うよう心掛けることとした。
13	自社残土処理場内で、降車時にドライブに入れたまま降りてしまい車が動き出してハットした。 【対策】安全運転の徹底を再確認した。
14	改良土プラントで、石灰入りフレコンバックを機械に投入後、空になったフレコンバックを地面に置き、違う作業をしていたところ、置いたフレコンバックの紐に足が引っかかり転倒しそうになった。 【対応】フレコンバックはすぐに片付け、作業場は常に整理整頓し、転倒リスクがあるものは排除する。

15	処分場で廃棄物を下ろすためシートを外していた時、外したゴムが再度フックに掛かり反動で後ろに転倒した。 【対応】ヘルメットと受け身の姿勢でケガはなかったが、シート外しの作業中も油断せず慎重に作業するよう指導した
16	雨の日の降ろし場で作業者が重機から降りるとき、ステップで滑り転倒しそうになった。 【対応】雨天時はより慎重に乗り降りする。常に三点支持で乗り降りする。
17	バックホウに搭乗時、搭乗ステップを踏み外したため転倒しそうになった。 【対応】搭乗ステップを目視確認し、三点支持でより確実に搭乗する。
18	中間処理場で、選別作業中に廃棄物につまづき転倒しそうになった。 【対応】安全通路を確保して、足元に十分注意して作業する。
19	夜間、機械トラブルで急いでいた時に階段を踏み外しそうになった。 【対応】階段の昇降時は、必ず手摺を持って昇降する。
20	場内歩行中に足元の配管の突起物に躓き転倒する恐れがあった。 【対応】不用配管のため撤去して鉄板でふさいだ。
21	施設点検中に通路の腐食があり踏み抜き墜落する恐れがあった。 【対応】通路にデッキを新設し安全に通行できるようにした。
22	場内移動中に階段と床面が腐食しており踏み抜き転倒する恐れがあった。 【対応】階段を除去しオーバブリッジを設置した。
23	場内移動中にラス網床面の上に落ちていたアルミカバーを踏み、滑り転倒を起こす恐れがあった。 【対応】落ちていたアルミカバーを片付けた。
24	場内移動中にホースが通路上にあり、躓き転倒する恐れがあった。 【対応】ホースを片付け通路を確保した。
25	場内移動中に床面のグレーチングが腐食して段差があり、躓き転倒する恐れがあった。 【対応】応急措置としてグレーチングの上に鉄板を設置し、注意喚起塗装を実施した。
最終処分場での事例	
26	タイヤ洗い場の水深計測のためスロープ部に足を一步踏み入れた時、汚泥で足が滑りバランスを崩して転倒しそうになった。 【対応】床状況を確認し堆積物は除去してから慎重に歩く。また洗い場に入らなくても良い対策を検討する。



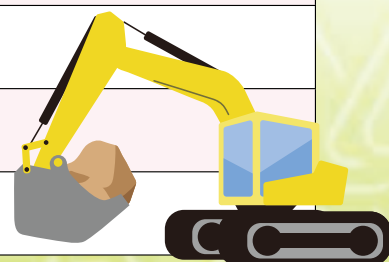
《衝突・接触》

排出事業場での事例	
1	産業廃棄物の積込時、重機周囲で作業中の作業員が積込機械と接触しそうになった。 【対応】口頭での注意と状況説明し、今後は重機での積込動作時はその周囲で作業をしないことを徹底した。
2	場内でフォークリフトをバックしようとした時、後ろに人がいてあわててブレーキを踏んだ。 【対策】「指差呼称」し、確認後に発進することとした。
3	車両の誘導中に、他作業者が死角から飛び出してきて接触しそうになった。 【対応】車両誘導中は、周囲を十分確認し、ホイッスル等を使用して第三者に分かるように音で周知することとした。
4	積込み後に事業場建屋から出る際、待機車両がいたので慌ててコボレーションを閉めながら移動をかけてしまい、建屋上部のシャッターに接触しそうになった。 【対応】場内移動時には十分気を付けてそうこうすることを再確認した。
5	排出事業場内でパッカー車が道路から場内搬入通路をバックで走行中、照明が消えていたため棚に気付かずパッカー車の左後ろと棚が接触した。 【対応】照明設備の改善、安全運転の徹底。

6	排出事業場で、重機オペレーターの合図後にダンプ駐車しサイドブレーキを掛けたが、甘かったため接触しそうになった。 【対応】ダンプのサイドブレーキの確認と歯止めを徹底する。
7	解体現場で重機操作中、重機作業範囲内で作業員と重機バケットが接触しそうになった。 【対策】重機旋回時の周囲の安全確認の徹底。作業員は重機作業範囲内での立ち入り禁止。もし入る場合はオペレーターに合図し作業を停止してもらう。
8	雨天にリフトで2m ³ バッカンを移動中、バッカンが雨でぬれており滑って落下しそうになった。 【対応】バッカンの形状に合わせてツメを持って行く。ゆっくりと運搬する。重心位置を慎重に決める。
9	排出事業所で積込作業中、ショベルマンとトラックが接触しそうになった。 【対応】クラクションを鳴らし接触は回避できたが、慣れた作業により事故が発生しそうになった。
道路での事例	
10	高速道路の分岐道で突然前方の車がバックしてきて追突しそうになった。 【対応】速度を落としていたので何とか停止できたが、前方の車は高齢者で後ろにいる自車に気付かずバックしてきたのでクラクションを鳴らして前方へ進ませた。
11	県道を走行中、わき道から軽車両が飛び出し衝突しそうになった。 【対応】かもしれない運転を心がけることを再確認した。
12	凍結した下り道でタイヤがスリップし車が転落しそうになった。 【対応】道路脇の塀に車体を接触させて停止し転落防止に努めた。
13	2台前に高齢者車両の割り込みがあり、前の車が急ブレーキを踏み追突しそうになった。 【対応】車間距離を十分とっていたため大丈夫だった。
14	産業廃棄物の運搬途中で、急に割り込みをされたため衝突しそうになった。 【対応】急ブレーキを掛け衝突は免れたが、かもしれない運転の大切さを再確認した。
15	収集作業終了後の下り坂左コーナーで、対向車がセンターラインを越えて接触しそうになった。 【対応】見通しの悪いカーブでは、徐行で進入し直ぐに止まれるようにする。
16	片側2車線道路の左車線走行中、前のバスが停留場に止まるため減速したので自分は右車線に車線変更をしようとした時、後方車が思った以上に速度が速く急ブレーキをかけさせた。 【対応】接触は無かったが、安全運転に心がけることを再確認した。
17	信号待ちで、ウインカーなしの割り込みがあり接触事故になりかけた。 【対応】自車が減速し、割り込み車を先に行かせた。
18	国道で前の車がウインカーを出さずに割り込んできた。 【対応】譲り合いの気持ちで安全運転に徹することとした。
19	トラック走行中、前の車が急ブレーキ後にウインカーなしで右折した。トラックの車間距離だから、衝突しなかった。普通車なら、事故だった。 【対応】普通車運転時もトラック同様の車間距離をとるよう指導した。
20	交差点左折時に自転車巻き込み事故回避のためミラーで見ていたが、予想外に自転車が猛スピードで危なかった。 【対応】交差点の右左折時には、確認を2・3度するように指揮する。
21	片側3車線の中央車線を走行中、左車線の車が自車の前を通り右車線に入り、中央分離帯の切れ目からUターンして行った。 【対応】動作に気付き速度を落として車間をとったが、常時、法定速度以下を心掛けている。
22	霧が出ていた朝、後退時に廃材に当たりそうになった。 【対応】悪天候時には細心の注意をすること。
23	店舗敷地内で乗用車が横断歩道から敷地内に進入してきてぶつかりそうになった。 【対応】徐行して停車し、乗用車が店舗駐車場に駐車後に出た。
24	コンビニ駐車場でバック駐車後に車を降りて見たところ、車止めのボールとほとんど隙間が無かった。 【対応】感覚に頼らず、必要に応じて一旦車を降りて確認する。



25	運搬中の道路で、高齢者の自転車が信号無視で飛び出してきた。 【対応】かもしれない運転の徹底を再確認した。
26	ゴミ回収中、老人が自転車で飛び出して接触しそうになった。 【対応】走行中、安全確認をして運行する。
27	道路の曲がり角で、カーブミラーが霧で見えなかったため対向車と衝突しそうになった。 【対応】見通しの悪い曲がり角や交差点では徐行する。
28	県道を走行中、脇道から原付バイクが飛び出して接触しそうになった。 【対応】道路状況に応じて、かもしれない運転をする。
積替保管場所での事例	
29	作業現場で、発生土積込時にトラックが勢いよく後退し、重機と接触しそうになった。 【対応】作業機械に備え付けてあるホーンを鳴らし衝突を回避した。
30	バックしてたら、建物に当たりそうになった。 【対応】事前確認、慎重運転に心がけることとした。
31	積替保管場所で、重機使用時に急に旋回範囲内に手元作業員が入ってきてヒヤリとした。 【対応】重機作業範囲より広めにコーンを置き、他の作業員が立ち入りれないようにした。
中間処理場での事例	
32	場内で徐行が不十分で衝突しそうになった。 【対応】安全運転を心がけるようにした。
33	ガラかきあげ時、後退していて後ろにダンプがいて接触しそうになった。 【対応】後退時は目視確認・指差し呼称の指導とバックモニターやドラゴンフライシステムの活用。
34	構内で作業中の重機の後ろを自車トラックが通過中に接触した。重機操作者がトラックに気付かず転回したが、トラック乗務員は重機側が気付いていると思い走行し接触した。 【対応】構内のトラック動線を確認し、重機作業時には進入できない障害物を設置し再発防止を図った。
35	中間処理場内で重機移動中、アーム部が電線と接触しそうになった。 【対応】重機移動前に到着場所までのルートでの障害物確認と、アームを下げて接触が無いかの確認をしてから移動する。
36	木くずの仕分け作業中、足元の木くずに躓き、重機と接触しそうになった。 【対応】仕分け時は、足元の優位確認をして接触に気を付ける。
37	残土置き場で、タイヤショベルをバックしようとしたら、人がいた。 【対応】細心の注意をはらう。
38	中間処理場でリフト車で走行中、前方から別のリフト車がバックしてきたのでフォーンを鳴らし衝突を回避した。 【対応】前方のリフト車が後方確認を十分行う。
39	重機旋回時、手元作業員との合図・声掛け不足で作業員と接触しそうになった。 【対応】重機作業時、作業員との合図の取り合い・声掛けは徹底し作業する。
40	バックホーにてダンプ車に汚泥積込中、運転手が歯止めをしようとして降りたと同時に、ダンプ車がバックホーに向かって下がって接触しそうになった。 【対応】下車時は、サイドブレーキがしっかり効いていることを確認すること。また、作業前にも確認することとした。
41	コンクリートガラ受入場で、重機オペレーターが車両に気付かず旋回したため重機と車両が接触しそうになった。 【対応】オペレーターの後方や周囲の安全確認と、受入車両との合図を徹底する。
42	場外点検時に上から垂れ下がった線に接触して転倒する恐れがあった。 【対応】応急措置として注意喚起のテーピングを行い、早期修理を依頼した。
43	場内歩行中に雨避けカバーの突起部に接触する恐れがあった。 【対応】注意喚起を行い、接触部にクッションを取り付けた。
44	場内移動中に上から垂れ下がった電線の末端に接触する恐れがあった。 【対応】垂れ下がった電線を上部に固定し、注意喚起を取り付けた。



最終処分場での事例	
45	重機作業中、オペレーターが作業員に声を掛けるため重機の安全レバーを掛けずに身を乗り出したとき、防寒着がレバーにあたりに、重機が作業員に接触しそうになった。 【対応】基本操作に戻り、確実に安全ロックをかけてから次の行動に移る。

《飛来・落下》

排出事業場での事例	
1	重機で木くずを積込中、バケットとアゴで掴んでいた木くずが割れて飛散し手元作業員に当たりそうになった。 【対応】廃材集積場所、車両、重機旋回半径内をカラーコーンで養生して立ち入り禁止とした。車両駐車位置と養生足場設置側に変更し飛散物が現場外に行かないようにした。
道路での事例	
2	2tダンプにアルミ缶を積んで走行中、アルミ缶を落下させ周りに迷惑をかけた。 【対応】飛ばないだろうと油断してネットをしなかったが、荷物を運ぶ時は必ずネットをすることを再確認した。
3	高速道路で走行中、タイヤの外ゴムが剥がれワイヤーが剥き出て泥除けに引っ掛かり、泥除けが破損して破片が道路に巻き散り後続車に当たりそうになった。 【対応】日頃の安全点検、乗車前の安全確認を徹底することとした。
4	国道走行中、猛スピードで後ろから産廃トラックが追い越していった。荷台を見るとシートが十分でなかったため、飛散防止のため車間距離を長くにとって走行したが段ボールが飛んできた。 【対応】走行前のシート確認を十分にする。同業者として恥ずかしい思いだった。
5	国道走行中、隣車線の車から荷台の発泡スチロール板が飛来し、自車に当たりそうにでヒヤリとした。 【対応】走行前に必ず固縛して走行するよう徹底した。
6	木くず運搬中、シートがたわんでいる部分から木がはみ出し落下しそうになった。 【対応】安全な場所に停車し、たわみが無くなるようにシートをかけなおした。
中間処理場での事例	
7	中間処理場にアス殻をダンプする際、アス殻が滑り落ちなかったためスコップで押したところ足元にアス殻が落ちた。 【対応】ダンプを下げてケツブタを切って、もう一度ダンプし直しアス殻を廃棄した。
8	トラック荷台シート掛け作業中、シートゴムが積荷に引っ掛かり無理に引っ張ったらゴムが飛んできて顔に当たりそうになった。 【対応】ゴムが引っ掛かってないかを十分確認し、引っ掛かっている際には無理に引っ張らず緩めて外し安全確認を行う。
9	場内でリフトが通行中、廃プラスチック(硬質)を踏み破損したプラスチック破片が勢いよく飛んできた。 【対応】作業中に足元に散乱した廃棄物をこまめに清掃する。
10	積替保管場所で、フレコンをリフトで持ち上げようとした際、ヒモが切れてフレコンが落下した。 【対応】ゆっくり持ち上げ、落下した高さが低く大事に至らなかったが、事前に十分点検して作業を行うこととした。フレコンの劣化が激しかったりや内容量が多い時は、パレットに乗せてピット前まで運ぶこととした。
11	リフトでビンの入ったフレコンを移動中に、フレコンの紐が外れて落下しそうになった。 【対応】事前点検を再確認した。
12	分別作業中、重機で廃プラを掴んだところ弾いて飛んだ。 【対応】今回は周囲に人がいなかったが、よく確認して作業することとした。
13	バックホウを降車時、作業着のポケットが操作レバーに引っ掛かり落ちそうになった。 【対応】作業着のポケットは常に閉めるようにした。

14	爪リフトでボード入りフレコンを運搬中、フレコンがリフトの爪から外れ落下しそうになった。 【対応】爪の掛かりと、爪の角度が上向きかを確認する。運搬中、リフトの速度を落として運搬する。
15	バースクリーン下の鉄ガラ回収作業中、コンベアが停止したので一時停止ボタンを押さずに作業していたらコンベアが急に動き出し、鉄ガラが落下して直撃そうだった。 【対応】少しの作業でも、コンベアが停止していても一時停止ボタンを押す。
16	場内点検時に床面上にある薬剤配管を踏み破損させ、薬剤が被液する恐れがあった。 【対応】配管手前に保護版を設置した。
最終処分場での事例	
17	工場3階でメンテナンス中に、工具(スパナ)が1階におちそうになった。 【対応】バランスの良い入れ物に入れ、落ちないように、人に当たらない所に置く。

《挟まれ・巻き込み》

排出事業場での事例	
1	フレコンバックを積込時、現場作業員が玉掛けの作業中、吊り上げフックにフレコンを引っかけていたが、その作業員の指がフックとフレコンの紐の間にあるのに、その作業員は巻き上げサインを出した。 【対応】すぐ手をどけるよう指示し作業を再開した。
中間処理場での事例	
2	処分場でトラックの荷台扉を開けた拍子に中の荷が崩れ足元に落下し、廃材の下敷きになりそうになった。 【対応】扉を開ける前の荷の確認と、扉の持ち手へロープを取り付け、荷崩れが起きても安全な位置から扉を開けられるようにした。
3	破碎施設稼働中、飛散した廃プラスチックがベルトコンベアに引っ掛かり、作業員が取り除こうとした時、手がベルトコンベアに巻き込まれそうになった。 【対応】必ず破碎施設を止めて電源を落として対応する。施設トラブルの対応時は一人作業はしない。巻き込まれないよう安全カバーを取り付ける。

《その他》

1	パッカー車のごみを排出した後、安全バーの解除を忘れてホッパーを下ろしてしまい、安全バーがホッパー内部で突き抜けて破損した。 【対応】安全手順を確認して作業を行うこととした。
2	木くず処理時、木くずの上を歩行中に釘を踏み抜きそうになった。 【対応】踏み抜き防止の中敷きを使用する。極力木くずの上は歩行しない。
3	パッカー車で金物類を収集時、車から煙が出た。 【対応】直ちに消火器で消火して、処分先まで運搬した。穴をあけていないスプレー缶の混入が原因でゴミの出し方の周知をお願いした。
4	停車中に開いていた窓からスズメバチが侵入し、刺されそうになった。 【対応】そのまま走行し帰社し、車のドアを全開にしハチを追いついた。慌てず安全な所で停車し、出ていくのを待つ。
5	お客様の大型トラックが駐車場入り口で横転した。けが人はなく周囲の車両等に被害は無かった。駐車場と側溝の段差と進入時の速度超過によりバランスを崩した。 【対応】大型トラックは縦長でバランスを崩し易く、方向転換時や段差通過時の際には、速度を十分落とし慎重な運転が必要と感じた。

岡山東
支部

第16回 岡山東支部 地域環境クリーン化事業レポート

実施日：令和6年1月31日(水)

実施場所：瀬戸内市牛窓町長浜地内

回収量：1,520キロ

2024年1月31日(水)に東支部の地域環境クリーン化事業を開催しました。協会会員、青年部、瀬戸内市役所、地元の方の協力をいただき、総勢約50人、小雨の降る中での作業となりました。

下調べの際に大量の不法投棄があることを確認していたものの、作業を開始すると何層にも重なり、地層のようになった想像を超える量の不法投棄がありました。何年も前から継続的に不法投棄されているようで、古い冷蔵庫、タイヤ、コンクリート、プラスチック類、ビンや缶など、1520キロのごみを回収しました。重機を入れることができない場所では、不法投棄すべてを人力で回収することは困難でした。これ以上、不法投棄をされないことを願い、看板を立てて作業を終了しました。

今回も協会青年部の協力もあり、牛窓西小学校の子供たちへの環境学習を同時開催することもできました。不法投棄の現場見学をした子供たちは、近くの山に大量のゴミが捨てられている事実に驚いた様子でした。教室での出前授業では、学校では習わない産業廃棄物について、どのようにリサイクルされているかを学んでいただけたと思います。

最後になりましたが、参加してくださった会員の皆様、役所の皆様に心より御礼申し上げます。



青年部会第13回通常総会

去る令和6年5月24日（金）岡山プラザホテル一般社団法人岡山県産業資源循環協会青年部会第13回通常総会が無事開催されました。宇野公二部会長の挨拶の後、一般社団法人岡山県産業資源循環協会会長の犬塚雅司様、担当理事の蔵本悟様2名よりご祝辞を賜りました。続いて定足数の確認後議事に入り第1号議案【令和5年度事業報告承認の件】第2号議案【令和5年度収支決算承認の件】第3号議案【令和6年度事業計画（案）承認の件】第4号議案【令和6年度収支予算（案）承認の件】第5号議案【役員改選（案）承認の件】についていずれも原案通り承認されました。議事終了後、新役員1名、新副会長2名の紹介があり、最後に古山新会長の挨拶で通常総会が閉会となりました。



全国産業資源循環連合会 青年部協議会第25回通常総会

令和6年6月13日（木）「全国産業資源循環連合会青年部協議会第25回通常総会」が東京都港区AP新橋にて開催されました。岡山県産業資源循環協会青年部会からは古山会長、平林副会長が出席。

総会に先立ち、各会員が行っているSDGsに関する取組みの紹介や表彰が行われ、総会では23年度事業および収支決算報告、今年度事業計画および収支予算案の承認などが滞りなく執り行われました。また、任期満了に伴う役員の改選を実施。1期2年の任期を務めた海野泰兵氏（長崎県）に代わり、上村誠紀氏（山口県）が新会長に就任いたしました。

また、総会後はルミヴェール東京にて懇親会も開催。全国各地の同胞との久しぶりの再会と、我々の業界発展の為、青年部協議会らしい意見交換と交流の場となり、会場は終始盛り上がりを見せました。懇親会終盤には、新会長上村誠紀氏を激励すべく、中国ブロック青年部協議会メンバーからのサプライズ横断幕の贈呈を行いました。全国、中国ブロック、岡山、全てがより結束を固めた1日となりました。



全国産業資源循環連合会 青年部協議会 中国ブロック 令和6年度 第21回通常総会開催

令和6年6月6日(木)岡山プラザホテルにて全国産業資源循環連合会青年部協議会中国ブロック 令和6年度 第21回通常総会が開催されました。今回は本県開催ということで岡山からは20名を超える参加となりました。開会に先立ち岡崎ブロック長の開会挨拶、来賓祝辞では岡山県環境文化部長堂本竜也様、岡山県産業資源循環協会会長大塚雅司様、全国産業資源循環連合会青年部協議会会長海野泰兵様にお言葉を頂戴致しました。

定数確認(会員総数171名、出席者51名、委任状出席74名)



その後、中国ブロック吉田副会長が議長を務めての審議へ移行しました。変革の時代を踏まえ一同真剣な議論を交わしましたが第5号議案まで無事原案通りの可決となりました。

議事終了後、我らが太塚 翔 新ブロック長の挨拶を経て、伊藤幹事の閉会挨拶で幕を閉じました。

第2部の講演会では「答えのない時代を生き抜く」と題し、玉島信用金庫理事長の宅和博彦様にご講演を賜りました。日銀時代のご経験を基に、これからの将来的な展望や社会課題、これから会社を担っていく経営者の心構えなど我々が直面している問題を提起頂き今後の行動指針となるヒントを学ばせて頂きました。



引続き同ホテルで催された第3部の懇親会は、太塚中国ブロック長の挨拶、青年部協議会光友裕昭統括幹事の乾杯発声で盛大に幕を開けました。参加者には食事のフードロスに配慮した3010運動にご協力頂きながらも広く交流を深め、アトラクションとしてこの日の為に趣向を凝らした【ジェスチャーゲーム】を行いました。「ブロック内あるある」に珍回答が続出し大変な盛り上がりを見せました。

四国ブロック相談役の登幸治郎様、幹事の坂東武志様にもお心添えの言葉を頂戴したところで中国ブロック金海副会長の中締めで親睦のひと時を終えました。

共通議案の審議でベクトルを合わせ、このような笑い声の絶えない親睦を図る事こそが会員間の結束に繋がると信じ、新ブロック長大塚年度の幕開けに相応しい会となりました。

時を同じくして中国ブロック(山口県)より全国産業資源循環連合会青年部協議会会長を排出しております。中国ブロックで太塚ブロック長を大いに盛り立て、上村誠紀会長の一翼をお支えすべく一同決意を新たに、歩みを進めて参ります。



第18回親子エコツアー

青年部会では8月22日(木)に夏の恒例イベントである『第18回 親子エコツアー』を開催致しました。昨年に引き続き会員企業での施設見学を企画し、【平林金属(株)リサイクルファーム御津での施設見学】と、岡山市建部町文化センターをお借りして【環境学習】【ものづくり体験】と三部構成で開催しました。

平日での開催でしたが、親子87名(子供51名、保護者36名)、青年部会スタッフ15名の参加で実施する事が出来ました。

施設見学先の平林金属では、リサイクルの基本知識についてクイズを交えながら説明いただき、さらに家電4品目(テレビ・冷蔵庫・エアコン・洗濯機)のリサイクルに関して実際の施設を紹介しながら説明していただきました。生活において身近な存在である家電が実際にどのようにリサイクルされていくのかを見学した子供たちは目を輝かせ、親子ともに熱心に説明を聞いていました。



環境学習は、伝統のカリキュラムに沿い、講師は青年部会スタッフが交替しながら行いました。また新しい会員が参加する事で青年部会全体の経験値底上げを図りました。クイズや質問にたくさん答えてくれた子供たちの学習意欲にはとても感心させられました。この日も非常に暑かったため、頭を働かせた後はアイスを食べて心身ともにクールダウンしてもらいました。



ものづくり体験では環境学習に続いて部会スタッフが講師となり、アイスの棒を使ってパチンコ鉄砲を作りました。完成までに苦戦を強いられた子供たちでしたが、自分で作ったパチンコ鉄砲で菓子箱めがけての射的には大いに盛り上がりを見せました。

子供たちから「すごく楽しかった」、「また来年も行きたい」などの嬉しい言葉や保護者からは「リサイクルの大切さについて親子で勉強になった」、「楽しく工夫した内容だったので、良い思い出作り



ができた」などお褒めのアンケート回答を頂き、ますます活動意欲を掻き立てられました。今後も親子エコツアーを通じて資源循環の大切さを伝え、また協会の認知度向上に向けて今後も邁進して参ります。

青年部会員募集中

～ネットワークの構築・自己啓発・次世代の育成～

青年部会は、会員の相互交流を図りながら、今後の廃棄物処理事業を見据えた各種研修事業や環境学習等の広報啓発活動などに取り組んでいます。

現在の会員は約45名で年々減少傾向にあります。

対象は、協会会員及びその社員で、50歳以下の男女となっていますので、是非この機会に青年部会への入会をご検討ください。

お問合せは、協会事務局までお願いします。

委員会の委員が改選されました!

総務広報委員会・労働安全衛生委員会 委員名簿(令和6年7月2日改選)

役職	会社名	氏名	備考
委員長	山陽興産(株)	大本 修身	備北
副委員長	山陽美業(株)	室山 晃一	倉敷
委 員	(株)石原工務店	石原 大蔵	岡山東
	(株)西日本マックス	川手 克則	岡山西
	中野開発(株)	中野 貞治	岡山中央
	(有)和気環境サービス	松本 公子	東備
	N I K 環境(株)	三宅 正	倉敷南
	坂川建設鋳業(株)	坂川 晃一	井笠
	(株)フクイクリーン	上杉 有梨	津山
	(有)吉 美	石原 慎祐	青年部会

災害廃棄物委員会 委員名簿(令和4年7月22日改選)

役職	会社名	氏名	備考
委員長	(株)西日本アチューマツトクリーン	藏本 悟	岡山中央
副委員長	倉敷企業(株)	井上 正士	倉敷
委 員	牛窓港湾運輸(株)	田中 大一	岡山東
	(有)片岡久工務店	片岡 重治	岡山西
	(株)西日本アチューマツトクリーン	岡野 英隆	岡山中央
	キョクトウ(有)	鈴木 俊一	東備
	(株)丸 中	山口 陽平	倉敷南
	(株)アースクリエイト	三好 員弘	井笠
	(株)平松運輸	的場 雄一	備北
	エコシステム ジャパン(株)	藤崎 創	津山
	竹藤建設(株)	竹藤 健太郎	津山
	(株)田中商会	田中 剛	青年部会

岡山県産業廃棄物対策基金運営委員会 委員名簿(令和6年7月2日改選)

役職	会社名	氏名	備考
委員長	倉敷芸術科学大学	河邊 誠一郎	学識経験者
副委員長	(一社)岡山県産業資源循環協会	大塚 雅司	協会会員
委 員	岡山県環境文化部循環型社会推進課	堂本 竜也	行政関係者
	岡山市環境局環境部産業廃棄物対策課	中田 智志	行政関係者
	倉敷市環境リサイクル局リサイクル推進部産業廃棄物対策課	行武 英則	行政関係者
	(一社)岡山県産業資源循環協会	井上 正士	協会会員

令和5年度災害廃棄物研修会

令和6年1月17日、テクノサポート岡山中で災害廃棄物研修会が開催されました。

市町村から災害廃棄物処理の協力要請があったときに初動対応する会員を対象に、初動対応に必要な知識や対応能力を習得するための研修会で、災害廃棄物委員会の委員や支部の初動対応会員等約48名が参加しました。

この研修会は災害廃棄物委員会が企画・実施し、平成30年豪雨災害の振り返り、初動対応グループワークを行い、最後に初動対応のポイントを再確認して閉会しました。

【豪雨災害の振り返り】

災害廃棄物委員会の蔵本委員長（岡山中央支部長）及び井上副委員長（倉敷支部長）から、災害現地における被害情報の収集と市町村協議のポイントについて話がありました。

【初動対応グループワーク】

参加者を4つのグループに分け、災害廃棄物委員会の三好委員（井笠支部長）の進行で、グループワーキングを行い発表しました。ワーキングのテーマは2つあり、一つ目の課題は、能登半島地震で輪島市の仮置場責任者になった場合を想定し、与えられた被災戸数の情報をもとに災害廃棄物の種類と発生量を推定し、仮置場に必要な面積やレイアウトを作成する作業を行いました。二つ目の課題は、南海トラフ地震を想定した被害状況を想定し、廃棄物の種類と発生量、仮置場の規模、レイアウト、運営方法等を作成する作業を行いました。

進行役からは被害戸数の情報提供のみで、計算方法等の説明がない中での作業となり、参加者は、それぞれが持っている知識、経験を駆使し、四苦八苦しながら何とか作業を行い発表し、その後、進行役から初動対応のポイントについて話がありました。

参加者達は、緊急時には当事者意識を強く持ち、計算方法等マニュアルを持ち合わせていなくとも、与えられた被害情報から、大まか廃棄物量、仮置場の規模、レイアウト等をイメージできる能力を身に着けることの大切さを実感しました。



私の楽しい休日

東備支部 (旬和気環境サービス 松本 公子

東備支部の松本です。私の趣味は旅行と美味しいものを食べることです。その二つをいっぺんに叶えてくれるのは、四国の観光列車です。

5月31日 8時52分 岡山から南風3号に乗って出発です。芋焼酎を飲みつつ瀬戸大橋を渡って、四国に入ります。瀬戸内海がきれいです。そして四国を横断して高知駅に11時30分到着です。12時00分発の観光列車(時代の夜明け)に乗ります。高知～安芸、奈半利まで2時間35分の旅の始まりです。

車内は、文明開化のモチーフのデザインです。素敵な車輌です。白色を基調したモダンな車輌と落ち着いた茶色のシックな車輌と二通りのデザインが異なる列車です。予約したのは、茶色の大正ロマン風な車輌です。豪華な列車です。

しばらくして予約したお弁当が届きました。なんと5500円の高価なお弁当です。龍馬が愛した軍鶏肉と和洋中のお弁当です。美味しくいただきました。

窓からの景色は、あいにくの小雨状態でしたが、太平洋の海岸線がとてもきれいでした。

そして終点の奈半利駅に到着です。奈半利駅から高知までまた帰りました。

高知に着いてカツオのたたきを頂きました。身が厚くて薬味がタップリあって、とても美味しく頂きました。

高知は私が大好きな場所です。年4回ぐらい出かけております。仕事の疲れもどこへやらで、ほろ酔い気分で帰途につきした。

今年3月で65歳になり前期高齢者の仲間入りをしました。まだまだこれからと思いたいですが、美味しい芋焼酎片手に自由気ままな一人旅を堪能出来るよう頑張りたいと思います。生きているだけで、丸儲けの精神でこれからも楽しく年を重ねて楽しい人生を送っていききたいですね。



倉敷南支部 内田工業株式会社

【会社概要】

- 会社名 内田工業株式会社
- 代表者 代表取締役 内田 航
- 所在地 倉敷市松江三丁目2番46号
- 工場 本社工場、第二工場、第三工場
新工場、松江倉庫
- 営業所 四国営業所
高松市亀水町1421番地23
- 農地 笠岡市カブト南町85-2

【事業内容】

再生重油製造販売業
産業廃棄物中間処理業
特別管理産業廃棄物中間処理業
産業廃棄物収集運搬業
特別管理産業廃棄物収集運搬業
農作業委託請負



ホームページ
はこちら



太陽光パネルの
処理を始めました
(固定式兼移動式)



弊社は、液体系や汚泥系の産業廃棄物処理を得意とする中間処理会社です。創業当初から、廃棄物として捨てられるものを、有価物（再生利用可能なもの）と廃棄物に細かく分けることで資源を有効利用し、廃棄物の排出量を削減するお手伝いをさせて頂いております。

事業活動の根幹に法令順守を置き、責任ある処理とリサイクルを行うことで、地域社会へ貢献し、地域のさらなる発展に寄与できる様、歩み続けてまいります。

働き方改革への取り組みを、表彰して頂きました

令和5年度岡山県経営革新アワードにおいて、優秀賞に選定して頂きました。

倉敷アブレイズさんとパートナー契約を締結しました

今後は、同チームの上位リーグへの昇格を応援し、また、同クラブと協力しながら、バレーボール振興、またスポーツ振興による地域への貢献に取り組んでまいります。



井笠支部 株式会社コウケン



株式会社
コウケン



【会社概要】

- ◆会 社 名：株式会社コウケン
- ◆代 表 者：代表取締役 高田英志
- ◆本 社：〒714-0071
岡山県笠岡市東大戸990-2
TEL 0865-75-0211
FAX 0865-75-0212
- ◆営 業 所：〒715-0004
岡山県井原市木之子町3981-1
TEL 0866-62-8171

【事業内容】

産業廃棄物収集運搬業、土木一式、
建築、水道、排水設備、外構、舗装、
解体、造園、新築、リフォーム等



株式会社コウケンは、岡山県笠岡市に拠点を構える総合建設業者です。土木工事をはじめ、水道、排水設備、外構、解体、新築、リフォーム工事など、公共・民間を問わず、幅広い工事を承らせて頂いております。産業廃棄物の収集運搬では、廃棄物を種類別に分別し、リサイクル可能な資源を最大限に回収致します。

弊社が常に大切にしている活動理念、「土木工事を通して地域に貢献する」をモットーに今後も地域の皆様の様々なニーズにお応えできるよう事業に邁進し続けてまいります。

賛助会員 株式会社タウ 広島支店

岡山県産業資源循環協会 会員の皆さま トラックの買取強化中!!



お車売却
のお悩み



買取り専門の**タウ**にお任せください!

トラック・フォークリフト・建設機械、中古車・事故車・故障車・水害車・過走行車など、どんなお車もお買い取りします。

累計120万台

の取扱実績

手数料0円

レッカー代・名義変更
全国出張査定 すべて無料!

スピード対応

翌日までに金額提示

買取事例

お買い取り後のクルマは海外でリユース

タウには世界125カ国以上の販売ネットワークがあります。
お買い取りしたお車の多くは海外で修理し再利用します。

2008年式	日野 レンジャー(ユニック)
	走行距離
	12万km
	型式
	BDG-FC6JKWA
買取金額	燃料
	ディーゼル
1,400,000円	状態
	中古

2015年式	いすゞ エルフ(ダンプ)
	走行距離
	10万km
	型式
	TPG-NKR85AD
買取金額	燃料
	ディーゼル
1,630,000円	状態
	中古

トラックや乗用車の小売りも行っていますので、お気軽にお問い合わせください!



株式会社タウ 広島支店 担当:森山 裕之

〒730-0051 広島県広島市中区大手町3-8-1 大手町中央ビル10F

TEL:082-249-2911 FAX:082-249-2933 携帯:090-7007-7061

まだ できることがある

本社 さいたまし / 設立 1997年 / 資本金 1億円 / 従業員数 497名 (2023年9月末)
売上高 391億円 (2023年9月期) / 拠点 国内18支店、海外2拠点

新入会員のご紹介

【岡山東支部】

奥山建設株式会社

代表取締役 谷口 淳介

〒701-4222 瀬戸内市邑久町富安417

TEL.0869-22-0090 FAX.0869-22-0330

収集運搬業 令和6年9月4日入会

【岡山西支部】

株式会社 ティー・エス・アイ

代表取締役 丸尾 学

〒702-8042 岡山市南区洲崎3-4-34-4

TEL.086-261-6123 FAX.086-261-6124

収集運搬業 令和6年7月2日入会

【岡山中央支部】

株式会社 杉田林業

代表取締役 杉田 真人

〒709-2553 加賀郡吉備中央町富永1423-1

TEL.0867-35-0875 FAX.0867-35-0866

収集運搬業 令和6年7月2日入会

【岡山中央支部】

株式会社 テフコ

代表取締役 富田 貢

〒701-1461 岡山市北区栗井2200-2

TEL.086-295-2700 FAX.086-295-1400

収集運搬業 令和6年9月4日入会

【岡山中央支部】

リサイクリング株式会社

代表取締役 柳田 和孝

〒701-0205 岡山市南区妹尾2594-1

TEL.086-281-7222 FAX.086-281-7210

収集運搬業 令和6年9月4日入会

【倉敷支部】

株式会社 西建設

代表取締役 西 泰行

〒713-8125 倉敷市玉島勇崎1097-6

TEL.086-528-0919 FAX.086-528-1197

収集運搬業 令和6年9月4日入会

【倉敷支部】

株式会社 ヒラキン

代表取締役 平林 実

〒713-8103 倉敷市玉島乙島新湊8259-17

TEL.086-525-7117 FAX.086-525-2772

収集運搬業・中間処理業 令和6年9月4日入会

【倉敷南支部】

ツネイシカムテックス陸運株式会社

倉敷営業所 所長 原 勝則

〒712-8006 倉敷市連島町鶴新田2449-1

TEL.086-441-5992 FAX.086-441-5995

収集運搬業 令和6年9月4日入会

【井笠支部】

有限会社 信長興業

代表取締役 信長 恵

〒714-1225 小田郡矢掛町浅海2851-1

TEL.0866-82-1313 FAX.0866-82-1380

収集運搬業 令和6年9月4日入会

【井笠支部】

福井建設工業株式会社

代表取締役 福井 大助

〒714-1211 小田郡矢掛町東三成10-1

TEL.0866-82-0474 FAX.0866-82-1888

収集運搬業 令和6年9月4日入会

【備北支部】

ニシヨウ株式会社

代表取締役 仁後 弘幸

〒716-0064 高梁市落合町福地338-1

TEL.0866-22-6300 FAX.0866-22-8510

収集運搬業 令和6年3月19日入会

令和6年2月～9月に入会された皆さまです。
よろしくお願いします。

岡山西支部 井上 實 氏 令和6年度環境おかやま大賞を受賞！

令和6年7月3日、ピュアリティまきびで環境おかやま大賞の表彰式がありました。

平成9年から27年にわたり協会役員を就任されている岡山西支部の井上實氏が、循環型社会推進部門（個人）を受賞されました。誠におめでとうございます。



令和6年度研修会開催予定のお知らせ

種類	日時	場所
産業廃棄物管理者研修会	令和6年9月2日(火) 13:30~16:00	岡山市北区芳賀 テクノサポート岡山
産業廃棄物実務担当者研修会 同じ内容の研修会を 2回開催します	令和6年10月23日(水) 13:30~16:00 令和7年2月6日(木) 13:30~16:00	岡山市北区芳賀 テクノサポート岡山
優良施設視察研修会 宿泊	令和6年10月17日(木) ~10月19日(土)	秋田県鹿角郡小坂町 小坂製錬(株)ほか
優良施設視察研修会 日帰り	令和6年11月29日(金) 8:30~16:30	岡山県倉敷市水島川崎通 (公財)岡山県環境保全事業団ほか

※日時、場所等は変更する場合があります。

※おおむね1か月前に研修会開催のご案内をします。

※産業廃棄物処理業優良認定説明会は開催しません。個別にご相談ください。

部会入会のご案内

協会では、令和6年4月に部会設置規程を見直し、次の3つの部会を設けました。

入部対象者は会員企業の役員又は従業員です。産業廃棄物処理業務について悩んでいることや知りたいことなど、部会に入って一緒に研究してみませんか。

入部希望の方は、部会入会申込書を事務局までご提出ください。随時受付ています。

部会名	部会長	備 考
収集運搬部会	新岡山陸運(株) 木下聖士	- 一人の方が複数の部会に入ることもできます。 - 一つの会社から複数名の参加もokです。
処分リサイクル部会	倉敷企業(株) 井上正士	
女性部会	(有)和気環境サービス 松本公子	

お問合せ：岡山県産業資源循環協会事務局 電話086-254-9383



令和5年度、協会30周年記念事業として「キッズ 廃材アートコンテスト」を実施しました。岡山県内の小学生から100件の応募があり、優秀な作品20点を表彰しました。今回は入賞作品13点に表紙を飾っていただきました。

編集後記

7月17日、芥川賞直木賞の発表がありました。授賞式会場は東京會館です。

東京會館は、1934年に建てられた格式高い宴会場であり、皇居の真向かいにある丸の内の象徴的な建造物の一つです。数々の歴史的イベントや文化的な催しに彩られてきた由緒ある場所でもあります。

特に文学界においては、直木賞と芥川賞の授賞式が毎年開催されることで有名です。1955年の第1回直木賞授賞式から続く伝統ある舞台は、受賞作家にとって栄誉と喜びに満ちた特別な空間となっています。

重厚な木目調の壁、豪華なシャンデリア、赤絨毯が敷き詰められたフロアは、受賞者たちの晴れやかな姿をより一層引き立てます。格式高い雰囲気の中、長年にわたって培われてきた伝統と格式が、文壇の重みを静かに感じさせます。

東京會館は、単なる授賞式会場にとどまらず、文学史に残る瞬間を生み出す特別な舞台といえます。

候補作品に目を通し受賞作品を当てるのが私の楽しみです、今回は私の予想通り「一穂ミチ」の「ツミデミック」がみごと受賞となりました。

(by 033)

会報・クリーン岡山第69号

令和6年9月30日発行

発行 一般社団法人岡山県産業資源循環協会

〒701-1152岡山市北区津高628-6

TEL086-254-9383 FAX086-254-8766

編集 総務広報委員会

印刷 萌友出版

KOBELCO

Blow out the dust.



産廃リサイクルの作業環境をより快適に！ 「iNDr+J」を搭載したあらたなラインナップ

コベルコ建機は、独自技術の冷却装置「iNDr」をさらに進化させました。これまでのノイズ（騒音）除去機能とダスト（塵・埃）除去機能に加え、iNDrフィルタに付着したゴミを機体外へ掃き出す「JET」機能を追加。防塵性・耐熱性の強化により、作業を止めて行うメンテナンスの頻度をより少なくし、過酷な産廃リサイクルの現場で働く方々の快適な作業をご提供します。これまでのSK75SRDに加え、新型SK135SRDに搭載しました。



SK75SRD



SK135SRD

コベルコ建機日本株式会社 www.kobelco-kenki.co.jp

岡山営業所 / 〒700-0953 岡山県岡山市南区西市540-1 ☎086-239-2332



J & T 環境グループは、全国に拠点を有し、
万全の体制でお客様の期待にお応えいたします。



倉敷地区

倉敷リサイクル工場

事業：廃木材・剪定材等の
リサイクル（炭化・チップ化）、
蒸気・炭化物の製造販売

倉敷焼却炉

事業：産業廃棄物処理
廃棄物発電（キルン&ストーカ炉）

広島地区

事業：パレット製造、RPF
製造、産廃プラスチック
リサイクル、産業廃棄物処理、
ブルーシートリサイクル、
汚泥等の無害化・
リサイクル

呉リサイクル工場

汚泥・ばいじん等の無害化・
リサイクル（混練施設）

(株)ダイヤエコテック広島

プラスチックベール化

福岡地区

福岡バイオフードリサイクル(株)

食品リサイクル（メタン発酵）

仙台地区

事業：パレット製造、
プラスチックベール化、機密文書処理、
RPF※製造、食品リサイクルなど
※RPF…プラスチック固形燃料

(株)東北バイオフードリサイクル

食品リサイクル（メタン発酵）

北関東地区

太陽光パネル リサイクル工場

札幌地区

札幌バイオフードリサイクル(株)

食品リサイクル（メタン発酵）

東京地区

事業：廃棄物発電

東京臨海エコクリーン

廃棄物発電（ガス化溶融炉）

千葉地区

事業：食品リサイクル

千葉バイオガスセンター

食品リサイクル（メタン発酵）

川崎地区

事業：廃棄物発電、家電リサイクル・
ペットボトルリサイクル・RPF製造など

川崎エコクリーン

廃棄物発電（ストーカ炉）

JFEアーバンリサイクル(株)

家電リサイクル

(株)Jサーキュラーシステム

プラスチックリサイクル

2024年稼働予定

横浜地区

事業：廃棄物発電、食品リサイクル、乾電池・バッテリー
リサイクル、廃液・汚泥処理、プラスチックベール化

横浜エコクリーン

廃棄物発電（ストーカ炉）

(株)Jバイオフードリサイクル

食品リサイクル（メタン発酵）



J&T 環境 株式会社

【川崎本社】 〒212-0013 川崎市幸区堀川町 580 番地
ソリッドスクエア東館 9 階

TEL:044-330-9480 FAX:044-511-1500

【横浜本社】 〒230-0044 横浜市鶴見区弁天町 3 番地 1

【倉敷リサイクル工場】 〒712-8074 倉敷市水島川崎通 1-14-1
TEL:086-447-4892 FAX:086-440-2110

【倉敷焼却炉】 〒712-8074 倉敷市水島川崎通 1-14-1
TEL:086-448-0165 FAX:086-447-4937

【倉敷営業所（営業窓口）】 〒712-8006 倉敷市連島町鶴新田 2177-1
TEL:086-447-0081 FAX:086-447-0082

当社 HP は
こちらから

